

任意団体 Orca.org さかまた組

# 釧路とシャチとザトウクジラをシンボルとした海洋生態系保存のためのパッケージ活動

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| イベントの延べ参加者数        | 1,014人    |
| 活動掲載ホームページのページビュー数 | 54,543ビュー |
| 活動の全体目標に対する達成度     | 60%       |



シャチの姿に釧路沖の豊かさを実感する参加者

## ◆成果と工夫したポイント

- 成果** まずはシャチとザトウクジラの存在を知ってもらうために展示や市民ツアーなどのイベントの告知に力をいれたことで、来場者や応募者数、SNSへのアクセス数が昨年の1.5～2倍増となり、認知度は上がったと感じる。
- 工夫** 誰もが知るシャチとザトウクジラをアイコンにし、報道率をあげることで、よりインパクトのある活動とした。

## 課題

釧路沖海洋生態系の実態と温暖化の影響を把握、地域住民の身近な海に関する情報不足の解決、特に希少動物シャチの存在の認知度をあげるなどで生態系保全の基盤を作る。

## 活動内容

- ①研究者らとの連携で釧路沖海洋生物調査（シャチをはじめとする鯨類および海鳥）を実施し、漁業者・行政などと情報交換
- ②地域住民や観光客、漁業者・行政、教育、生物学など各分野関係者らへ、科学的興味関心や保全意識が芽生えるよう働きかけ、保全活動に参画しようとする機運を生む
- ③小笠原、沖縄、ロシアの鯨類調査チームらと情報交換
- ④地域行政などと連携し、市民および観光客対象の調査サポート型エコツアーの試験的实施。



主に釧路市民を対象に実施した環境教育展示

## 今後の課題

今後はこの海域の豊かさの認知度向上にさらに努めながら、生態系を守るために特に住民の保全意識の喚起や仕組みづくりに努めたい。もちろん、保全推進の基盤となる情報収集のための生物調査の継続は不可欠である。